



期待と不安を胸に  
4/5 東成瀬小学校入学式

# 平成31年度当初予算を可決

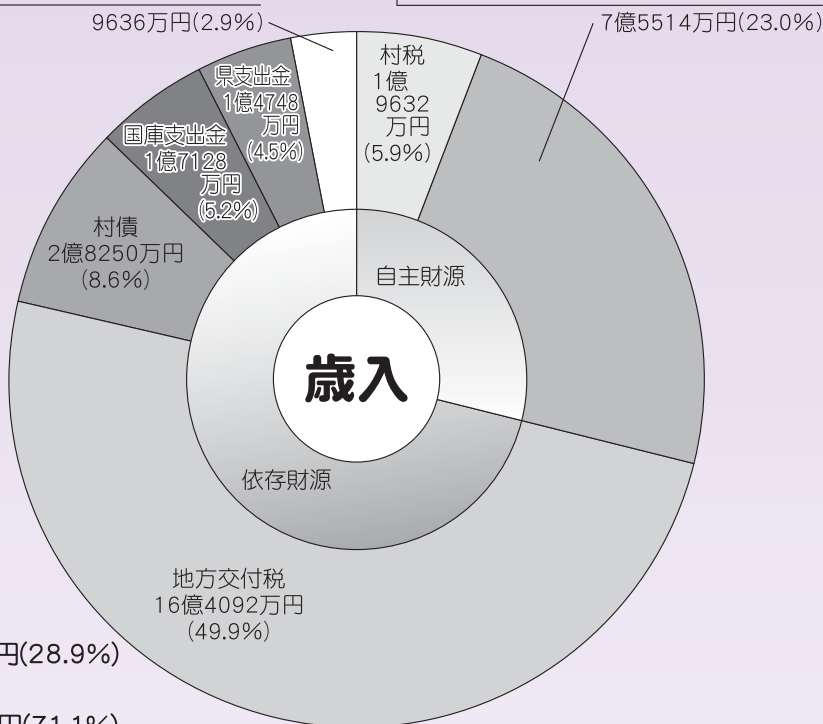
福祉医療費を高校生まで拡充・長寿祝金は支給額を減額



更新が予定されている  
ロータリー除雪車

- 地方消費税交付金 4600万円(1.4%)
- 地方譲与税 3110万円(1.0%)
- 寄附金 1400万円(0.4%)
- 自動車取得税交付金 287万円(0.1%)
- 環境性能割交付金 95万円(0.0%)
- 地方特例交付金 41万円(0.0%)
- 配当割交付金 38万円(0.0%)
- 利子割交付金 32万円(0.0%)
- 交通安全対策特別交付金 30万円(0.0%)
- 株式等譲渡所得割交付金 3万円(0.0%)

- 繰入金 5億2109万円(15.8%)
- 諸収入 1億7408万円(5.3%)
- 繰越金 2000万円(0.6%)
- 財産収入 1669万円(0.5%)
- 使用料及び手数料 1589万円(0.5%)
- 分担金及び負担金 738万円(0.2%)



自主財源  
9億5145万円(28.9%)

依存財源  
23億3854万円(71.1%)



平成9年に導入された播種プラントを改修

## 一般会計予算のあらまし

平成31年度の予算額は32億9000万円で、前年比7000万円、2・1%の増となりましが、前年度は骨格予算となったことから、6月の補正予算後と比較すると9485万円、2・8%の減となりました。

歳入は、成瀬ダム事業関連による法人村民税や固定資産税、財産収入が増となっているが、村の歳入の半分を占める地方交付税は16億4092万円と前年度に対し92万円、1・1%の増と昨年度とほぼ同額となりました。

歳出では、農林水産業費の新規事業として、農業生産基盤整備事業に7030万円、商工費では施設の改修費として観光施設整備事業に7611万円、土木費では道路の補修・改良費、除雪機械の更新のための社会資本整備総合交付金事業に1億6366万円が計上されました。

※金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

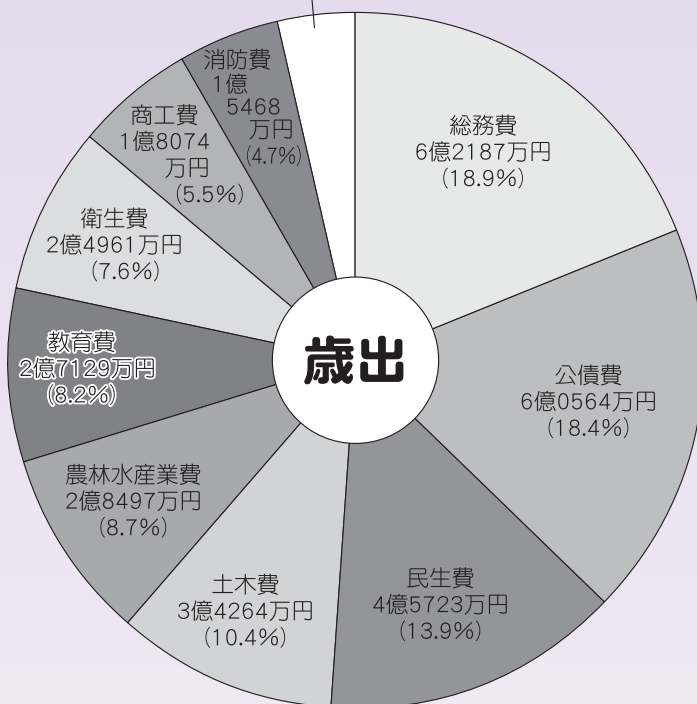
# 新生産基盤整備事業7030万円

## 育苗センタープラント改修と農業法人へ助成

### 平成31年度の主要事業(1500万円以上抜粋)

地域活性化資金貸付事業	1億円
福祉医療費	2904万円
なるせ保育園運営管理	5591万円
給食運營業務委託(なるせ保育園)	1591万円
ごみ収集事業	1694万円
新生産基盤整備事業	7030万円
畜産施設管理	1566万円
中山間地域等直接支払事業	3401万円
中小企業振興事業	2560万円
観光施設管理事業	2320万円
観光施設整備事業	7611万円
社会資本整備総合交付金事業	1億1966万円
除雪機械更新(社会資本整備総合交付金事業)	4400万円
奨学金貸付事業	3100万円
スクールバス運行事業	2281万円
統合簡易水道事業	2億8277万円
浄化槽市町村整備推進事業	1763万円

- 議会費 5915万円(1.8%)
  - 労働費 1131万円(0.3%)
  - 諸支出金 3002万円(0.9%)
  - 予備費 2000万円(0.6%)
  - 災害復旧費 85万円(0.0%)
- 1億2133万円(3.7%)



### ■各会計の予算額

会計名		予算額 (増減率 %)
一般会計		32億9000万円 (2.2)
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	2億7938万円 (▲ 2.1)
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	8482万円 (▲10.5)
	後期高齢者医療	2530万円 (▲ 4.2)
	介護保険 (保険事業勘定)	3億6300万円 (2.5)
	介護保険 (介護サービス事業勘定)	4065万円 (▲43.1)
	簡易水道事業	4億1455万円 (17.4)
	下水道事業	9648万円 (▲ 7.5)
	小計	13億 418万円 (1.1)
合計	45億9418万円 (1.9)	

特別会計では、簡易水道の統合整備を図る中、部地区簡易水道事業に2億8277万円、下水道事業として浄化槽市町村整備推進事業1763万円と一般会計とともに大型の建設事業が続いております。

このことから不足する財源を補うため、村の貯金ともいえる基金からの繰入額は、5億2109万円と取り崩し額が多額となり、非常に厳しい財政状況となっております。



# 3月定例会議

3月定例会議は、1日から19日までの19日間の審議期間で開催されました。平成31年度一般会計予算など32議案を審議、陳情3件を採択として、議員発議の意見書など5件を全会一致で原案のとおり同意・可決しました。2日目には、一般質問が行われ、2議員が登壇し、村政をただしました。

## 人事

副村長に

糯田正宏氏

の選任に同意！



糯田 正宏  
(横手市 48歳)  
【再任】

任期 平成31年4月1日から  
平成35年3月31日まで

## 条例

◆主な改正

○長寿祝金条例の一部を改正

祝い金の支給額を改定  
満88歳は5万円から2万円へ  
満100歳は50万円から20万円へ

## 指定管理者の指定

○青少年山の家

団体名 入道部落  
代表者 部落長 佐々木 謙 吉  
期 間 平成31年4月1日から  
平成36年3月31日まで

○岩井川ミニライスセンター

団体名 農事組合法人  
岩井川ファーム  
代表者 代表理事 富 田 富 男  
期 間 平成31年4月1日から  
平成36年3月31日まで

○手倉ミニライスセンター

団体名 農事組合法人  
手倉ファーム  
代表者 代表理事 菅 原 守  
期 間 平成31年4月1日から  
平成36年3月31日まで

○育苗センター

団体名 こまち農業協同組合  
代表者 代表理事組合長  
井 上 善 蔵

期 間 平成31年4月1日から  
平成34年3月31日まで

○ビジネス栗駒カントリーパーク  
団体名 秋田栗駒リゾート株式会社  
代表者 代表取締役社長  
佐々木 哲 男

期 間 平成31年4月1日から  
平成34年3月31日まで

## 人権擁護委員の推薦

高橋豊太郎委員の推薦に同意

平成31年6月末で任期満了となる人権擁護委員について、高橋豊太郎氏を推薦することに同意しました。



高橋 豊太郎  
(五里台 64歳)  
【新任】

# 質疑白熱

## 3月定例会議 予算特別委員会(3月12日・13日)

主な質疑の内容を要約してお知らせします。

平成30年度  
一般会計補正予算(第8号)

歳入

**旅館業新規申請は**  
**1件とあるがどこか。**

**ぼよよんの森のバンガ**  
**ロー施設となっている。**

歳出

**減額となった理由は**  
**循環拠点施設の業務委託料が130万円減額となっているが、主な理由は何か。**

**火災により稼働しなかつた日数分の人件費を減額したものである。**

### 30年度一般会計補正予算(第8号)の主なもの

歳入	
○国庫支出金	
社会資本整備総合交付金の減	▲4956万円
ブロック塀・冷暖房設備対応臨時特例交付金(小学校)	655万円
ブロック塀・冷暖房設備対応臨時特例交付金(中学校)	1013万円
○県支出金	
機構集積協力金事業補助金の減	▲572万円
○諸収入	
地域活性化資金貸付金収入の減	▲5000万円
○村債	4320万円
過疎対策事業債の減	▲5150万円
学校教育施設等整備事業債	5440万円
歳出	
○総務費	
地域活性化資金貸付金の減	▲5000万円
○衛生費	
簡易水道事業特別会計繰出金の減	▲829万円
○農林水産業費	
機構集積協力金の減	▲565万円
○土木費	
本工事費の減(社会資本整備総合交付金事業分)	▲6583万円
村道道路除雪委託料の増	1270万円
建設機械購入費の減	▲1141万円
○教育費	
本工事費の増(小学校空調整備事業分)	3026万円
本工事費の増(中学校空調整備事業分)	4144万円

※補正額が500万円以上のものを抜粋

**道路新設改良費の本工事費6582万9000円の減額は予定した工事が認められなかったものによるものか。**

**交付金の交付枠の関係から、当初予定した全工事をを行うことが出来なかったためである。**

**設計内容の変更か**  
**林道整備費の本工事費減額は、延長の減少か設計時の積算によるものか。**

**減額は請負差額となっている。補助金枠の範囲内で設計している。**

**予定した備品を購入したのか**  
**冬期交通対策費の備品購入費で1141万円が減額されているが、購入する機種の変更があったのか。**

**当初予定した機種を購入した。減額は請負差額となっている。**

# 平成31年度 当初予算

## 疑問を一掃 徹底審査

### 歳入

ふるさと納税に期待

**質問** ふるさと納税を非常に大きく見込んでいるが、増加する要因は何か。

**答弁** 生トマトを返礼品に加えたところ350件ほど増加した。短角牛や米など返礼品を充実したことで増加が見込まれる。

使い道を議論すべき

**質問** ふるさと納税の使い道を議論し、将来の村づくりのために活用する考えはないのか。

**答弁** 寄附をしてくださる方の希望もあるので、幅広く使える制度になっている。村の将来に役立つように議論することは良いことである。



返礼品の中で人気の桃太郎トマト

ダム事業による効果は

**質問** ダム事業による税金などの増加が見込まれているが、工事期間中どの程度見込まれるのか試算しているか。

**答弁** 過去に例のない事業であり、事業の進捗によって大きく変動するため難しい。

### 歳出

【総務費】

集会所エアコン整備

**質問** 田子内地区5箇所の集会所への設置基数は。

**答弁** 滝ノ沢センターが2基、平良、蛭川、肴沢センターは各1基を予定している。

店舗の運営は

**質問** アンテナショップ「むらむすび」の店舗運営の評価は。

**答弁** 各種イベントでのPRや売り上げも伸びていることから努力を評価している。

高校生バス通学費補助金

**質問** バス通学費補助金の利用状況はどのようになっているか。

**答弁** 生徒数68名の内、利用者が40名で利用率は約60%となっている。

地域づくり推進事業補助金

**質問** 地域によっては花火の打ち上げを行っていると言いが。

**答弁** 活動地域の活性化のために使っていたいただきたいことから制約は設けていない。

証明書自動交付機はどうなる

**質問** 自動交付機はマイナンバークードも使用できるか。

**答弁** 住基カード、マイナンバーカード両方使用できる。今後はコンビニ交付への切り替えを検討している。

【民生費】

支給額改定の理由は

**質問** 祝金の支給額が減額となるが、急に改定とは無理があるのではないか。

**答弁** 対象者が88歳29名、100歳2名と倍となる。県内の状況から見直しを行った。

踏み切った理由は

**質問** 福祉医療を高校生まで拡充するということが理由は。また所得制限はあるのか。

**答弁** 県内でも拡充する市町村が出てきていることから実施することとした。所得制限は無い。



8月から高校生も医療費が無料に

【はりきゅつマッサーシ施術券】

【質問】 55歳から65歳以上にした理由は何か。

【答弁】 近隣市町村の状況から65歳以上に見直しをした。

【衛生費】

健康管理応援事業

【質問】 健康機器の貸し出し事業を積極的に周知し健康増進に役立てた方が良いのでは。

【答弁】 村広報、産業祭などのイベントで周知を行っている。

予防接種を60歳から

【質問】 インフルエンザで亡くなる方が多かつたが、予防接種対象年齢を60歳以上にできないか。

【答弁】 制度では65歳以上となっている。今後感染状況をみて検討していきたい。

【労働費】

新規雇用奨励金事業

【質問】 新規雇用奨励金の対象は何社で何人か。

【答弁】 5社5名分を見込んでい

【農林水産業費】

生産拡大支援事業助成金

【質問】 平良カブの生産面積と生産量はどのようになっているか。

【答弁】 面積は約1町歩で生産量が毎年1トン前後となっている。

会場設営を自分たちで

【質問】 産業祭の会場設営を委託せず自前でやる考えはないか。

【答弁】 設営資材の保管場所が無い。設営にかかる人手も多く現段階では難しい。

新生産基盤整備事業

【質問】 色彩選別機の能力増強・

改修工事とは。

【答弁】 滝ノ沢と田子内ミニライスをセンターに処理能力の高いものを設置し、外したものを岩井川と手倉ミニライスセンターへ移設するものである。

【質問】 育苗センターのプラント

の改修工事で、今後は正常に作動するのか。

【答弁】 播種プラントの一式を更新するもので、平成32年産米から新しいプラントで行う。

【質問】 水稻経営設備増強事業助成金は、農業法人に対し農業機械の導入経費を助成するものだが助成額はどのようになるのか。

【答弁】 大型農業機械の全国的な相場700万円から負担割合を60%とし、上限額420万円を助成する。



農業機械の更新が課題に

観光施設整備事業

【質問】 栗駒山荘の空調機更新工事の内容は。

【答弁】 腐食劣化により更新する必要がある、順次更新している。31年度は1階客室、1階大広間の2台を更新する。

【質問】 大柳沼自然公園内施設の解体・撤去後はどのようになるのか。

【答弁】 ポンプと機械を撤去する。管理棟は避難所として利用し、仮設トイレを設置して公園を利用できるようにする。

【土木費】

社会資本整備総合交付金事業

【質問】 建設機械の購入は何か。更新するのか新規購入なのか。

【答弁】 大型のロータリー除雪機で、更新するものである。

村営住宅屋根塗装予算は

【質問】 屋根の塗装を順次行つことになっているが、予算はどうなっているのか。

【答弁】 修繕料の中で行う。31年度は2号棟を予定している。

【消防費】

非常用の備品購入は

【質問】 自主防災組織補助金が減額となっているようだが。

【答弁】 見直しを行い各組織統一で運営にかかる費用を交付することにした。必要な備品等については、個別に対応を行う予定である。

【教育費】

村単講師配置事業

【質問】 数学の講師の先生を毎年募集しているが応募状況は。

【答弁】 応募状況により変わるが概ね1人となっている。

スポ少補助金少ないのでは

【質問】 村のスポーツ少年団は1団体だと思つたが、交付状況はどのようになっているか。

【答弁】 スポーツ少年団は1団体であるが、競技ごとに3団体あり、1万5000円ずつ交付している。



高橋 清一 議員



## 簡易水道の民間委託は

### 村長 当村の状況から無理

**質問** 水道事業の民営化の形態と捉えられているコンセッション方式の導入が、法改正により可能となった。少子高齢化の当村ではこの導入は難しいと私は考えるが、村長の考えを聞く。

今後の取り組みが大切と考えるが、いかがか。

**村長** この方式の導入は極めて難しい状況にあると考える。当面は直営で事業運営を推進していく予定だ。管路の問題やこれまでの水道設備に要した経費のこともあり、受託する民間会社が簡単には出てこないだろうと考えている。

**村長** 今回の法改正は、官民連携の推進と基盤強化が目的であると思っている。当村の場合、官民連携や広域連携に

についても多くの課題があり簡単なことではないと考えている。管路が長く広域化についても難しく、今後は必要に応じて検討を行い対応していきたい。

### 人・農地プランの見直しは

**質問** 地域の農業を発展させていくために、人と農地の問題を解決していくための方策を話し合い、今後の方向性を定めていくことが人・農地プランの作成と理解している。最近の人・農地プランの見直し状況と農家への周知について聞く。

**村長** この、人・農地プランの見直しが県主導で行われている。より地域の実情にあつたものとするため農業委員会が主導し現在アンケート調査を実施している。これが次年度にまとまるので、この結果を見ながら人・農地プランに反映させ農家等に周知させていきたい。

利地が多く受託困難との声も聴く。この状況を村ではどう捉え対策していくのか。

**村長** 村としても、様々な事業やシステム作りを行っているが思うように進んでいない。アンケート調査の過程で農家の意向が詳しく調査されるので、これを受けて今後の方向性を定めていきたい。

### 耕作放棄地対策は

**質問** 農業人口の減少から耕作放棄地の増加が懸念される。農業委員会や関係者も頭を悩ませていると思う。皆で解決策を模索する必要がある、村の考えは。

**村長** 第一に農地の所有者である農家がどうしたいかを考え、相談を受けながら色々な制度を活用し対応していくべきと考える。今実施しているアンケート調査も取り入れて、耕作放棄地の増加を抑止する対策は今後も進めていく。

### 法改正に伴う取り組みは

**質問** 水道事業の基盤強化は、県内の各自治体と同様に経営基盤が弱い弱で職員数も少なく適切な資産管理や危機管理に支障をきたす恐れがある。



村の簡易水道施設の更新が進められている

### 水田を預けたくても受け入れ先がない現状は

**質問** 大字田子内地区では、法人の受託面積がキャパシティを超える状況となりこれ以上は無理との話も聞く。岩井川や椿川地区では、条件不



佐々木 悦 男  
議員



## 村の行事告知をしつかりと

村長 多くが参加できるように配慮

**質問** 広報の行事予定の告知は、一ヶ月分の行事を載せ、チラシ等によってイベントや会議、講習会などを告知している。大事なものでも開催日がずっと先のものでは紛失したり、忘れてたりして参加できないこともある。各地区の集会所、公共施設、掲示板等人目につくところにチラシを拡大したポスターを貼ってもらえないか。

**村長** 広報誌等を含め、ポスターでの周知の方法などよく研究し、皆さんが参加、来ていただくよう周知方法、広報充実に工夫を重ねたい。

**質問** 広報の行事予定の告知は、一ヶ月分の行事を載せ、チラシ等によってイベントや会議、講習会などを告知している。大事なものでも開催日がずっと先のものでは紛失したり、忘れてたりして参加できないこともある。各地区の集会所、公共施設、掲示板等人目につくところにチラシを拡大したポスターを貼ってもらえないか。

**村長** 7時やもっと早くに放送したりしたが今の時間に定

**村長** 7時やもっと早くに放送したりしたが今の時間に定

### イベント集客

**質問** 役場各課で開催するイベント、会議、講習会などの参加数の減少が見られる。重要と思われる会も開催するだけの消化試合的に見られるものもある。村長として危機感はないのか。三つとも関連して住民にせっかくの良い機会に参加するように周知するというところで質問する。

**質問** 主催者、担当課、役場以外にも団体等で開催する側は多くの村民に周知する責任があると思う。いい企画をしても参加者が少なくなってもたないことが多くある。公共施設、商店等色々な場所にもお願いし、村民が見られる対策を開催する側として考えてもらいたい。

**村長** 広報誌等を含め、ポスターでの周知の方法などよく研究し、皆さんが参加、来ていただくよう周知方法、広報充実に工夫を重ねたい。

### 防災無線

**質問** 防災情報無線の放送時間について、今の7時30分では村外に出勤する人は聞け



無線放送を活用するには

**村長** ただやれば良いという風な消化試合的な感じで実施するわけではないのだが、参加者が少なく重要な会議も結果的にはそういったことにもなります。回覧板式にしただり、積極的に隣近所に声かけ合って参加できるように考え方を醸成してゆくことが一番求められると思う。地域の自治会長・部落長・行政協力員

**村長** 色々な機関にお願いすることは、やぶさかでありませんので迷惑の無い範囲でお願いする事を課長会議等で検討し、できるだけ多くの方々が参加できるように配慮して行くよう努力したい。全体の改善計画も視野に入れ具体的に検討し、考えていかなければならないと思う。

# 1 月臨時会議

1月31日に臨時会議が開催され、契約案件1件、補正予算3件の合計4件を審議し、すべての議案を全会一致で可決しました。

## ○民放ラジオ難聴解消支援事業FM中継局施設整備工事

契約額 7776万円  
 相手方 電気興業株式会社 仙台支店  
 工事期限 平成31年3月31日まで  
 (3月議会で工事期限を10月31日までに変更しました)

## 功績が認められる

2月13日、秋田県市町村会館（秋田市）で県町村議会議長会自治功労者表彰式が開催され、本議会から、富田義行議長、佐々木謙吉副議長が議員として23年以上在職し、地方自治に貢献した功績が認められ、秋田県町村議会議長会長から自治功労者として表彰されました。

また、前議員の（故）佐々木健夫氏が議員として15年以上在職し全国町村議会議長会長表彰を受賞されました。



## 3 月定例会議議決事項名

国民健康保険事業財政調整基金条例の一部を改正する条例
長寿祝金条例の一部を改正する条例
中小企業振興融資幹旋に関する条例の一部を改正する条例
布設工事監督者の設置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
指定管理者の指定(青少年山の家)
指定管理者の指定(岩井川ミニライスセンター)
指定管理者の指定(手倉ミニライスセンター)
指定管理者の指定(育苗センター)
指定管理者の指定(ジュネス栗駒カントリーパーク)
村道路線の認定
村道路線の変更
平成30年度一般会計補正予算(第8号)
平成30年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)
平成30年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第3号)
平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
平成30年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)
平成30年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第4号)
平成30年度簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)
平成31年度一般会計予算
平成31年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算
平成31年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算
平成31年度介護保険特別会計(保険事業勘定)予算
平成31年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)予算
平成31年度簡易水道事業特別会計予算
平成31年度下水道事業特別会計予算
平成31年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)への繰入れについて
平成31年度簡易水道事業特別会計への繰入れについて
平成31年度下水道事業特別会計への繰入れについて
人権擁護委員推薦につき議会の意見を求めることについて
副村長の選任
工事請負変更契約の締結

## 請願・陳情

### 採択とした陳情

- 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書  
(陳情者) 農民運動秋田県連合会 委員長 鈴木 万喜夫
- 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情  
(陳情者) 秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 渋谷 一 外1名
- 幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を国に求める陳情書  
(陳情者) 秋田 保育を考える会 代表 伊藤 博和 外1名

### 審査継続とした陳情

- 秋田市新屋地区へのイージス・アショア配備計画に反対の意思を示してください。  
(陳情者) 湯沢・雄勝平和運動推進労組会議 議長 高山 昌士

## 総務教育民生常任委員会

### 所管事務調査

2月7日、総務教育民生常任委員会で新規起業等育成支援金交付事業の実施状況について調査を行いました。

内容は、支援金により取得した備品などの保有・管理状況と雇用状況など、支援金交付要綱に規定する内容や効果となっているかを確認しました。



## 常任委員会合同村内視察

### 村内積雪状況調査

総務教育民生常任委員会と産業建設常任委員会で2月7日、豪雪状況を調査するため、村内視察を実施しました。

12月上旬から1月末まで断続的に降雪が続き、1月22日に田子内で積雪が202cmに達し、「豪雪対策本部」が設置されたことから村内各集落の状況を視察しました。



除雪が間に合わずビニールハウスの屋根が変形(間木)



部落要望箇所の冬の状況を確認(岩井川)



道路未整備のため長い距離を除雪(滝ノ沢)





気さくで優しい児童館長さんでした。



今回は、4月からなるせ児童館の館長に着任されました由利英治氏にインタビューしました。

- 美香** ご出身、ご家族、年齢を教えてください。
- 館長** 湯沢市秋ノ宮出身です。年齢は：不詳(笑)。まだまだ若いですよ！妻と2人の娘がいます。
- 美香** 以前、椿川小学校にご在籍されていたそうですが…
- 館長** 35年前に5年間おりました。スポーツを盛んに頑張っていました。岩井川にあったスキー場でたくさんスキーをしたし、卓球も頑張っていました。
- 美香** その時と現在の村の違いはありますか？
- 館長** 人の温かさは変わらないな。35年前、椿川に住んでいたのですが、帰ったらおでんやお総菜が玄関に置いてありました。
- 美香** (え〜!!そんなことがあったんですか?)
- 館長** 誰が置いていったかはわからなかったけれど、いつも置いてあって。とても温かい人たちだと思っています。
- 美香** 多趣味だとお聞きしましたか…
- 館長** スキー、卓球、水泳、ミニバスのコーチやっています。最近は大リーグボールというニュースポーツで、全県で入賞しています。児童館でもアスリートタイムで卓球を教えに行ったりする予定です。
- 美香** 児童館のPRをお願いします。
- 館長** 村のセンター的な役割を果たして、気軽に皆さんに来ていただける場所である児童館です。放課後、子供たちが健全に育つように頑張っています。
- 美香** 大変なことはありませんか？
- 館長** 職場が楽しい。チーム児童館という感じです。
- 美香** 最後に、村民の皆さんに一言お願いします!
- 館長** 35年前お世話になった恩返しをするつもりで、村のために頑張ります。よろしくお祈りします。
- 美香** お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

## 暫時休憩

さんじ きゆうけい

- ▼今冬の雪は例年と違い重い雪が多かった。温暖化の影響か、冬なのに雪でなく雨が時々降り重くなった雪寄せには閉口した。
- ▼冬場の運動不足の解消とも言われるが、雪下ろしは重労働である。危険を伴うこの作業でケガや災害が多かったのもうなずける。
- ▼豪雪対策本部を設置した冬であったが、融雪が進み大好きな春がやってくる。雪消えとともに春作業が忙しくなってくる。今年の苗が丈夫に育つだろうか、気が抜けない時期だ。
- ▼山々の雪景色が変化し芽吹き季節となりました。卒業そして新生活へ、またワクワクした学校生活を始めた新一年生入学おめでとうございます。村も新年度の取り組みが始まった。
- ▼来月より年号が平成から令和へと変わり、気持ちも新たに新時代が始まります。令和元年皆さんは何を目標に定め進みますか。

(委員・高橋 清一)